

Contents

- 1面 地域支部100支部突破!!
- 2面 日刊スポーツ杯
- 3面 サムライ・なでしこ列伝
- 4面 オンライン大会優勝決定
- 5面 広がる交流、深まる絆
- 6面 オンライン山形県大会
- 7面 地域支部続々誕生
- 8面 スポーツ吹矢物語

◎一般社団法人 スポーツ吹矢振興協会 会報・第9号
 ◎頒価 100円(送料別)
 【本部】〒104-0061 東京都中央区銀座2-12-5 銀座NFビル6階
 【事務局】〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町7-9 京桜興産ビル2階 TEL:03-6206-2673 FAX:03-6206-2674
 【E-mail】info@sports-fukuya.jp
 【URL】https://www.sports-fukuya.jp
 【発行所】一般社団法人 スポーツ吹矢振興協会
 【発行人】青柳 芳英
 【レイアウト】菅村 昭文



スポーツ吹矢

題字：青柳 清

100支部突破、地域支部設立さらに加速!!

地域支部の設立が止まりません。昨年12月、「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」に改称されてからの7月までに全国で新たに57地域支部が立ち上がり、全国の地域支部数は28都道府県で109支部と100支部を突破しました。とくに入会費と年会費を無料とした今年4月から急速して全国で36地域支部が私たちの仲間に加わりました。会員数も急増しています。また5月には岐阜県大会が開催され、9月には山形県総支部のリアルタイムのオンライン大会を予定、そして9月22日には本部主催の「第3回スポーツ吹矢オープン大会」が開催されるなど全国各地の活動にも勢いがついて来ましたが、「もっと楽しくもっと自由に！」暑い夏も、爽やかな秋も、振興協会の仲間たちが全国で躍動します。

福岡、熊本、岡山、兵庫、山梨 宮城の6県には初の支部が誕生

今年4月以降に新たに認定された36地域支部は東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、山梨県、宮城県、福島県、長野県、岐阜県、福井県、島根県、兵庫県、岡山県、福岡県、熊本県など全国に渡っています。

福岡県の「久留米アザレア支部」(島村行雄支部長)、「久留米西支部」(養父久徳支部長)、熊本県の「熊本合志支部」(合志明公支部長)、「御船支部」(梶原光生支部長)、「熊本花園よかばい支部」(緒方正利支部長)、宮城県の「名取相互支部」(千葉茂支部長)、兵庫県の「おのころ健康吹矢支部」(春木正吉支部長)、岡山県の「赤磐ニューピオーネ支部」(岡本隆夫支部長)、山梨県の「甲府ひまわり支部」(秋原弘支部長)はそれぞれ県内で初の地域支部となります。

東京都は13支部、岐阜県は12支部、埼玉、茨城両県は10支部、長野県は8支部へ到達
 神奈川県には総勢44人の大型支部も

東京都は「たのしい吹矢支部」(石原昇支部長)が認定され合計13支部となりました。
 岐阜県は「ぎふ瑞浪化石支部」(安藤美幸支部長)、「岐阜西濃広域支部」(高島豊彦支部長)、「チーム駄知支部」(梅

入会費・年会費撤廃で会員数も急増

本会早苗支部長、「龍ヶ崎たつこの支部」(石山齊支部長)、「取手セントラル支部」(長嶋信一郎支部長)の3つの支部が立ち上がり、こちらも合計10支部に到達しました。
 長野県では「大町スポーツ吹矢クラブ支部」(山上忠雄支部長)が新設された支部の体制となりました。
 千葉県は7支部、神奈川県は5支部となります。神奈川県「相模原北の丘支部」(古川秀秋支部長)は総員44人の大型支部です。

入会費・年会費無料化で会員も急増

村充之支部長、「チーム土岐支部」(水野大紀支部長)、「チームフレッシュ支部」(奥村登美子支部長)、「チーム瑞浪支部」(伊佐治貞春支部長)の6支部がそろって仲間に加わり、東京都に次ぐ12支部の体制となりました。
 埼玉県は「フリーダム川口支部」(下野和朗支部長)、「越谷大林支部」(福岡邦夫支部長)、「SFH30支部」(稲村秀夫支部長)、「スポーツ吹矢ニューイグランド支部」(松尾有祐支部長)の4支部が認定され合計で10支部になりました。
 また茨城県も「みどり町友和会支部」

振興協会では「スポーツ吹矢」愛好者のご負担を軽減するため今年4月から入会費・年会費無料に踏み切りましたが、以来、会員も急増しています。4月～6月のご入会者は500人に達しました。お問い合わせも急増しており、今後もさらにご入会者は増えていきます。

代表理事から会員の皆様へ

全国の新規地域支部から溢れる励まし 支部創設の言葉に感動・感謝!!

暑中お見舞い申し上げます。
 「費用の垣根を低くする」という皆様へのお約束に従って入会費と年会費を無料にしてから全国で新しい地域支部の創設がさらに加速しています。とくに私たちが感動・感謝しているのは地域支部創設に当たった支部長の皆様のコメントです。
 「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会の理念に賛同する仲間の支部」(岡山県「赤磐ニューピオーネ支部」岡本隆夫支部長)
 「支部設立を機会に振興協会の活動の輪に加わって『スポーツ吹矢』の普及に努めたい」(福岡県「久留米アザレア支部」島村行雄支部長)
 「年会費ゼロは魅力的、他社の製品よりビックサクセスの方が安心して使用でき信頼性も高い」(熊本県「熊本合志支部」合志明公支部長)
 「心機一転し、仲間と共に吹矢を楽しみます」(熊本県「御船支部」梶原光生支部長)
 「楽しくなければ吹矢じゃない、前会長の意思を持続させたい」(神奈川県「相模原北の丘支部」古川秀秋支部長)
 これらは、ほんの一部ですが、「スポーツ吹矢」復興の手応えを強く感じます。こうした皆様の励ましを力に換え、私たちは皆様と一緒に「スポーツ吹矢」の復興、国民的スポーツめざし前進します。



一般社団法人 スポーツ吹矢振興協会 代表理事 青柳 芳英

日刊スポーツ杯 第三回スポーツ吹矢大会 男子10mは高梨五段、女子10mは勢頭六段が初優勝

日本一の発行部数を誇るスポーツ紙の賞杯を競う日刊スポーツ杯「第三回スポーツ吹矢大会」(一般社

団法人スポーツ吹矢振興協会主催、日刊スポーツ新聞社後援)は4月20日、東京都中央区立総合スポーツセンターのメインアリーナで開催されました。

東京・愛知・神奈川・埼玉・千葉・茨城・新潟の7都県から72人が心技練磨競う

東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、新潟県、愛知県の7都県から、これまで最高の72人の男女アスリートが参戦、心技練磨の成果を競いました。

競技は「10m」(男女)、「8m」(6m)(以上男女混合)、75歳以上希望者の「マスターズ75」(男女混合)の個人戦で行われ、各6R(1R5本)、合計30本の得点を競いました。男子10mは第一回大会優勝の山崎英昭六段、第二回大会優勝の下野和朗七段、オープン大会優勝の中村仁三六段、山本光男六段などの強豪を抑え、神奈川県の高梨光正五段が190点(満点210点)で念願の「日刊スポーツ杯」を手に入れました。

女子10mは、1月に自らの支部を設立したばかりの埼玉県の勢頭詩

八木沢四段が「マスターズ75」初制覇!!

男女75歳以上の希望者による「マスターズ75」クラスには13人が挑戦、八木沢完治四段(荒川スポーツ吹矢支部)が合計182点で初優勝しました。

子六段(戸田さくら草支部)が、これまでの振興協会の大会で女子の最高得点となる188点で見事、優勝しました。
 8m男女は神奈川県永山輝夫二段が184点で連覇を果たしました。
 6m男女では愛知県から参加された二村彰彦さん(1級)がいきなり190点の高得点で優勝しました。



「心技練磨」の頂上決戦!! 初優勝者、高得点続出の大激戦

4月20日の日刊スポーツ杯「第三回スポーツ吹矢大会」(一般社団法人スポーツ吹矢振興協会主催)は、これまでの最高数の72人のアスリートが参加、スポーツ紙で全国一の発行部数を誇る日刊スポーツ新聞社の賞杯を競い合いました。これまでの主催大会の優勝者など会場には強豪が勢ぞろい。「心技練磨」の熱い闘いの結果、5種目のうち4種目で初の優勝者が誕生、女子10mの優勝者は188点の高得点を記録するなど振興協会の勢いレベルアップを証明しました。



青柳芳英代表理事より

「『一般社団法人スポーツ吹矢振興協会』は会員の皆様に寄り添いながら未来に向けて成長したいとの思いから、この4月より振興協会の入会費と年会費を無料とさせていただきます。この大会は数あるスポーツ紙でも全国一の発行部数を誇る日刊スポーツ新聞社様の名前を冠した権威ある大会です。本日の皆さんの勇姿も記事として掲載されますのでどうぞ、表彰台を目指して頑張ってください」



頑張った!! 楽しかった!!

荒渡和美 三段位(東京都)
10mの部で5位でしたが点数には納得していません。次の大会ではもっともっと頑張りたいです!!



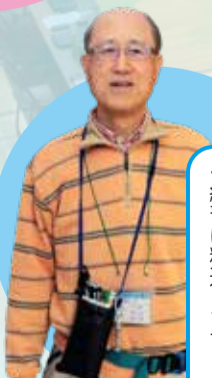
土屋敏雄 五段位(東京都)
あまり良い結果がでませんでした。次回大会に参加するときは絶対にリベンジしたいです!!



坂口宏子 三段位(千葉県)
私も初めての参加でしたが、このように緊張する場面は滅多にないので、益々スポーツ吹矢の良さを感じました。



坂口敏雄 三段位(千葉県)
大会には初めて参加しました。少し緊張して思ったより成績がふるいませんでしたが、是非次回大会も参加したいです。



福岡邦夫 三段位(埼玉県)
やはり練習と本番の大会は違いますね。1度は優勝を経験したいので今後も練習に精進します。



飯塚初江 五段位(東京都)
結果には満足していませんが、今後も楽しみながらスポーツ吹矢を続けていきたいです。



鍵水秀穂 五段位(新潟県)
新潟から参加。大会も初めてでしたが、なんと頑張りました。結果おおよぼずですが、とても楽しく吹くことができました。

執念の2連続パーフェクト!!
たゆまぬ練習、勝利の女神引き寄せる

高梨光正 五段位 (神奈川県)

スポーツ吹矢
サムライ列伝

「振興協会主催大会の男子10mで頂点に立つ」
これを吹矢人生の目標の一つにしていた。しかし、いつも上位争いに食い込むものの届かない。第二回日刊スポーツ杯「スポーツ吹矢大会」では第三位、あと一步届かず涙を飲んだ。それでも闘志は衰えない。「たゆまぬ練習は嘘をつかない」と「心技練磨」に励んだ。

そして今大会、歴代の優勝者など強豪を相手に試合後半の4R、5R、執念の2連続パーフェクトを達成、ついに勝利の女神を自分の力で手繰り寄せた。

栃木県宇都宮市出身。スポーツ吹矢との出会いは20年前、花の銀座でサラリーマンライフを謳歌していた頃に遡る。会社の昼休みに吹矢教室を見つけ、吸い込まれるように体験した。「とても楽しく健康にも良さそう」と気に入ったが、その時は入会には至らず、6年前、会社を退職してから吹矢ライフに突入した。以来「スポーツ吹矢」の奥の深さに魅了され、最近ではオリジナルの用具を創る楽しみも。まず「健康第一」を心掛ける、次に「目的意識」を持つ、そして「たゆまぬ練習」。これがサムライ高梨五段の上達の極意だ。

(振興協会広報担当 菅村昭文)

大会成績



| 10mの部 男子 | | |
|----------|-----------|-----|
| 優勝 | 高梨 光正 五段位 | 190 |
| 準優勝 | 下野 和朗 七段位 | 186 |
| 第3位 | 井口 友好 五段位 | 184 |



| 10mの部 女子 | | |
|----------|------------|-----|
| 優勝 | 勢頭 詩子 六段位 | 188 |
| 準優勝 | 鈴木 佐多美 六段位 | 178 |
| 第3位 | 大河原 玲子 四段位 | 174 |



| 8mの部 男女 | | |
|---------|-----------|-----|
| 優勝 | 永山 輝夫 二段位 | 184 |
| 準優勝 | 村田 博 二段位 | 176 |
| 第3位 | 吉田 孝 初段位 | 172 |



| 6mの部 男女 | | |
|---------|-----------|-----|
| 優勝 | 二村 彰彦 1級位 | 190 |
| 準優勝 | 横溝 俊明 無級 | 184 |
| 第3位 | 依田 禎子 1級位 | 180 |



| マスターズ 75 男女 | | |
|-------------|------------|-----|
| 優勝 | 八木沢 完治 四段位 | 182 |
| 準優勝 | 藤井 禧和 四段位 | 176 |
| 第3位 | 古川 順一 四段位 | 170 |



※左) 八木沢 完治 四段 右) 古川 順一 四段

『日刊スポーツ』に大会記事と表彰式の写真が掲載されました!!



今大会を後援、賞杯を提供してくれた「日刊スポーツ」は6月1日付の紙面で熱戦の様子の記事と晴れやかな表彰式の写真を掲載しました。

スポーツ吹矢
なでしこ列伝

筋金入りのアスリート「歴代最高の188点」達成!!
猛獣が獲物を狙うように集中力を高める

勢頭詩子 六段位 (埼玉県)

これまでの振興協会主催の大会で女子10mの最高点となる188点を記録、初の「日刊スポーツ杯」を手にした。秋田県能代市の出身、中学、高校、大学と陸上競技の花形100m、200m一筋で汗を流した。「スポーツ吹矢」との出会いは5年前。買い物途中、公民館前の「的に刺さった矢」のポスターが気に入り「スポーツ吹矢」を体験したのがきっかけ。もともと筋金入りのアスリートだから上達も早い。公民館での出会いからわずか4年で六段位に到達した。天賦の才だけではない。毎朝、的に向かい最低60本を吹くことも欠かさない。「陸上競技も吹矢も個人競技。だから最後は自分自身に勝つことを心掛ける」と言う。

そんな、なでしこ勢頭六段の上達の極意は「猛獣が獲物を狙うように集中力を高める、そして自分を信じ無心で吹く」「競技では5R、6Rが大切、1本1本を大切に、ここだと決めたら迷わず吹く」ことだ。勢頭六段は今年1月、ゴルフコンペの仲間たちと「戸田さくら草支部」も立ち上げた。

日刊スポーツ杯の優勝、新規支部設立と勢頭六段の全力疾走はこれからも続きそうだ。

(振興協会広報担当 菅村昭文)

熾烈な戦い
個々のレベルアップを痛感!!



今大会は10m男子の部で2人がパーフェクトをそれぞれ2回も達成、6mでも2人がパーフェクトを出すなどレベルの高さを感じました。

10m女子の部では上位陣の得点が終始安定し、とくに上位2名は最初のラウンドから最後までまったく順位が変わりませんでした。一方、10m男子の部では、五段以上の強者が20名以上も参戦、午前の2ラウンド時点では、トップから18位までが僅差という熾烈な戦いとなりました。それが午後の4ラウンドでは、上位陣が大きく入れ替わる激戦状態でした。

大会を振り返ってみれば、10m女子の部は先行逃げ切り型で優勝が決まり、10m男子の部は前回と同様、前半戦が強い方よりも後半戦の強い方が戦いを制する形で勝負が決まりました。

「次回こそは優勝する!」「リベンジする!」といった声が至る所で聞こえるなど日刊スポーツ杯は回を重ねるごとに皆さんの目標となる大会に育っています。

「吹矢ドクターの目」(下野准師範)

団体戦&個人戦 年間成績表彰

団体戦 10mの部 優勝 鹿屋中央支部 (鹿児島県)

スポーツ吹矢オンライン大会で年間優勝ができたことが物凄く嬉しい。日頃からの向かって集中力を高めて練習を行ってきた賜物と確信しています。このような大会を開催して下さいましたスタッフの皆様方のご苦勞を心から感謝致し深く御礼申し上げます。今後も吹矢の健康効果をアピールしながら貢献して参ります。



団体戦 8mの部 優勝 桜川スマイル支部 (茨城県)

スポーツ吹矢オンライン大会に1年間参加させていただきましてありがとうございます。練習会場での参加という形のため緊張感なしで参加できました。我が支部は初段層が厚く8m部門に期待をかけていました。暖房のない会場で冬場に得点が下がったので優勝できるとは想像もしておらず、表彰式ではみんな大喜びでした。



団体戦年間総合優勝

団体戦 6mの部 優勝 土浦西支部 (茨城県)

団体戦年間総合優勝をはじめとする、数々の受賞連絡をいただき全支部員が「やった。よかった。嬉しい。練習成果を十分に発揮できた」と満面の笑みで大喜び。気の小さな部員が多いので、ホームグラウンドで競技できる「オンライン大会」にも背を押してもらいました。35点満点でも減点にお目にかかれぬ「4本重ね矢」もあり、楽しい吹矢大会でした。



個人戦 10mの部 優勝 上南木勇 六段位 (鹿児島県・鹿屋中央支部)

コロナ禍で日頃の練習は普段の1/3位しかできず苦勞しましたが、これまで鍛錬した基本動作と呼吸法の成果が実り、個人10mの部で優勝することができました。今後も吹矢の健康効果をアピールしながらスポーツ吹矢の普及に貢献していきたいと思ひます。



個人戦 8mの部 優勝 下田利則 五段位 (鹿児島県・鹿屋中央支部)

全国開催のオンライン大会では、相当の熟達者がおられとても太刀打ちできないと諦めていたが、結果、前半、後半の成績も驚くほど良く、全てのことに感謝したいです。これは私が所属する鹿屋中央支部の上南木支部長から絶えず指導を受けたことも大きく影響しています。今後もこの成果に満足することなく年齢に負けず謙虚な気持ちで練習に取り組んで行きたいです。



個人戦 6mの部 優勝 水澤隆治 二段位 (山形県・寒河江支部)

スポーツ吹矢オンライン大会6mの部で優勝する事ができ、ありがとうございます。これも一重に寒河江支部先輩方のご指導の賜物です。「心技練磨」を基本に繰り返した結果としての優勝であり、さらに8m・10mと距離を伸ばし、日々の練習を積み重ね、山形県、さらには全国のスポーツ吹矢を愛する仲間と競技したいと思ひます。



最後まで挑戦する目的、達成できた!! 振興協会の発展を確信!!

山形県 県総支部長 國井良幾 師範

令和3年は、大雨に、地震、豪雪に、オミクロン株感染症が吹き荒れた1年でした。このような困難な状況の中、12か月間にわたりオンライン大会が繰り返され、最後まで挑戦するという所期の目的を達成できたことは大変な喜びでした。また、後援企業様からの思わぬ参加賞・賞品などのお心遣いがあり、大いに盛り上がり終幕できました。

輝かしい記録を残された方、最後まで吹矢の健康力、魅力を信じて挑戦された方、本当にご苦勞様でした。さらに、地方・本部の事務方の方皆さん本当に有難うございました。この長丁場、新たな試みのオンライン大会を乗り切ったスポーツ吹矢振興協会は、今後大きく飛躍発展すると信じます。主催者の一人として皆さんに心からお礼を申し上げます。



講評 オンラインなら地域のハンデなく 全国大会ができる

振興協会がオンラインによる全国大会を実施したのはコロナウイルスを予防するためだけではなく全国の会員、地域支部の皆様が高校野球の甲子園大会のように一堂に会して腕を競えるからです。

山形県総支部長の國井良幾師範から提案があり、振興協会も「スポーツ吹矢」を国民的スポーツに育てる目的のため共催させていただきました。オンライン大会なら地域のハンデなく全国大会が可能になりますから。

振興協会では今回の大会を検証、オンライン大会のレベルアップを図ります。

またオンラインを活用した更なるサービスに努めます。
(振興協会普及部長 堀井達矢)

後期成績 (1月~3月)

| | | 1月 | | | | 2月 | | | | 3月 | | | |
|---------|----|---------------|----------------|-----|----|--------------|--------------|-----|----|--------------|--------------|-----|--|
| 団体戦 | 順位 | 氏名 | 所属 | 得点 | 順位 | 氏名 | 所属 | 得点 | 順位 | 氏名 | 所属 | 得点 | |
| 10m | ① | HAPPY 堀船支部 | 東京都 | 199 | ① | 鹿屋中央支部 | 鹿児島県 | 200 | ① | HAPPY 堀船支部 | 東京都 | 197 | |
| | ② | 鹿屋中央支部 | 鹿児島県 | 199 | ② | HAPPY 堀船支部 | 東京都 | 200 | ② | 鹿屋中央支部 | 鹿児島県 | 197 | |
| | ③ | 睦会・スポーツ吹矢 | 千葉県 | 197 | ③ | 土浦西支部 | 茨城県 | 191 | ③ | 睦会・スポーツ吹矢 | 千葉県 | 190 | |
| 8m | ① | 桜川スマイル支部 | 茨城県 | 199 | ① | やまがた 21 翡翠支部 | 山形県 | 198 | ① | 土浦西支部 | 茨城県 | 196 | |
| | ② | 松本市 TM15.2 支部 | 長野県 | 196 | ② | 土浦西支部 | 茨城県 | 194 | ② | 鹿屋中央支部 | 鹿児島県 | 193 | |
| | ③ | 土浦西支部 | 茨城県 | 194 | ③ | 鹿屋中央支部 | 鹿児島県 | 192 | ③ | 可児御嵩支部 | 岐阜県 | 181 | |
| 6m | ① | なこそ吹風支部 | 福島県 | 196 | ① | コスモス会 | 千葉県 | 187 | ① | コスモス会 | 千葉県 | 190 | |
| | ② | 桜川スマイル支部 | 茨城県 | 189 | ② | 可児御嵩支部 | 岐阜県 | 181 | ② | 可児御嵩支部 | 岐阜県 | 190 | |
| | ③ | 板橋区中央支部 | 岐阜県 | 187 | ③ | HAPPY 堀船支部 | 東京都 | 167 | ③ | やまがた 21 翡翠支部 | 山形県 | 181 | |
| 個人戦 10m | ① | 上南木 勇 | 鹿屋中央支部 | 206 | ① | 上南木 勇 | 鹿屋中央支部 | 206 | ① | 上南木 勇 | 鹿屋中央支部 | 204 | |
| | ② | 下野 和朗 | HAPPY 堀船支部 | 200 | ② | 勢頭 詩子 | HAPPY 堀船支部 | 202 | ② | 加藤 洋子 | HAPPY 堀船支部 | 200 | |
| | ③ | 長谷野 勇 | HAPPY 堀船支部 | 200 | ③ | 長谷野 勇 | HAPPY 堀船支部 | 200 | ③ | 下野 和朗 | HAPPY 堀船支部 | 198 | |
| 個人戦 8m | ① | 黒沢 とも子 | 桜川スマイル支部 | 204 | ① | 島 宏行 | 鹿屋中央支部 | 200 | ① | 國井 良幾 | やまがた 21 翡翠支部 | 198 | |
| | ② | 岩見 正子 | 桜川スマイル支部 | 203 | ② | 國井 良幾 | やまがた 21 翡翠支部 | 198 | ② | 石井 直人 | 土浦西支部 | 198 | |
| | ③ | 加藤 陽子 | 松本市 TM15・20 支部 | 202 | ③ | 櫻井 輝昭 | 睦会・スポーツ吹矢 | 194 | ③ | 福田 美智子 | 鹿屋中央支部 | 198 | |
| 個人戦 6m | ① | 黒木 諭 | 鹿屋中央支部 | 210 | ① | 黒木 諭 | 鹿屋中央支部 | 210 | ① | 黒木 諭 | 鹿屋中央支部 | 210 | |
| | ② | 藤橋 尚子 | なこそ吹風支部 | 202 | ② | 馬場 好江 | コスモス会 | 198 | ② | 木村 とし子 | 土浦西支部 | 196 | |
| | ③ | 吉田 秀男 | なこそ吹風支部 | 200 | ③ | 木村 とし子 | 土浦西支部 | 194 | ③ | 藤橋 尚子 | なこそ吹風支部 | 196 | |

団体戦&個人戦年間成績

| 団体戦 総合成績 | 順位 | 支部名 | 地域 | 得点 |
|----------|----|------------|------------|-----|
| | ① | 土浦西支部 | 茨城県 | 194 |
| | ② | なこそ吹風支部 | 福島県 | 183 |
| | ③ | 可児御嵩支部 | 岐阜県 | 180 |
| 団体戦 10m | 順位 | 支部名 | 地域 | 得点 |
| | ① | 鹿屋中央支部 | 鹿児島県 | 200 |
| | ② | HAPPY 堀船支部 | 東京都 | 198 |
| | ③ | 土浦西支部 | 茨城県 | 192 |
| 団体戦 8m | 順位 | 支部名 | 地域 | 得点 |
| | ① | 桜川スマイル支部 | 茨城県 | 196 |
| | ② | 土浦西支部 | 茨城県 | 195 |
| | ③ | 鹿屋中央支部 | 鹿児島県 | 193 |
| 団体戦 6m | 順位 | 支部名 | 地域 | 得点 |
| | ① | 土浦西支部 | 茨城県 | 195 |
| | ② | なこそ吹風支部 | 福島県 | 194 |
| | ③ | 可児御嵩支部 | 岐阜県 | 190 |
| 個人戦 10m | 順位 | 氏名 | 所属 | 得点 |
| | ① | 上南木 勇 | 鹿屋中央支部 | 205 |
| | ② | 松園 睦廣 | 鹿屋中央支部 | 201 |
| | ③ | 下野 和朗 | HAPPY 堀船支部 | 200 |
| 個人戦 8m | 順位 | 氏名 | 所属 | 得点 |
| | ① | 下田 利則 | 鹿屋中央支部 | 201 |
| | ② | 黒沢 とも子 | 桜川スマイル支部 | 200 |
| | ③ | 石井 直人 | 土浦西支部 | 198 |
| 個人戦 6m | 順位 | 氏名 | 所属 | 得点 |
| | ① | 水澤 隆治 | 寒河江支部 | 207 |
| | ② | 藤橋 尚子 | なこそ吹風支部 | 198 |
| | ③ | 吉田 秀男 | なこそ吹風支部 | 196 |
| | ④ | 木村 とし子 | 土浦西支部 | 196 |

「スポーツ吹矢の甲子園」が、この3月で決着し、年間優勝が決まりました。全国の地域支部や同好会の皆様の例会場・練習場をそのまま大会会場にした同大会には500人の吹矢アスリートが参加、日頃の「心技練磨」の技を1年間競い合いました。

「スポーツ吹矢オンライン大会2021」(一般社団法人スポーツ吹矢振興協会、山形県総支部共催、日刊スポーツ新聞社後援、ビックサクセ)

鹿児島県の鹿屋中央支部が10mの個人戦と団体戦を制覇!!

茨城県の桜川スマイル支部、6mは同県の土浦西支部が優勝

優勝決定!!

「スポーツ吹矢」発進! 発信!! 広がる交流、深まる絆



「第2回スポーツ吹矢岐阜県大会」34人が熱戦!!

青柳代表理事、田口事務局長が東京から参加、激励!!

都道府県大会の先駆けとなる「第2回スポーツ吹矢岐阜県大会」(2022年度前期大会)が5月29日、岐阜県御嵩町の中公民館で開催され、「(一社)スポーツ吹矢振興協会」の青柳芳英代表理事と田口貴事務局長が激励のため駆けつけました。当日は「可児御嵩支部」(安東英雄支部長)のほか、オープン参加の教室や吹矢同好会から34人のアスリートが参加し、田口事務局長も競技に参戦しました。

青柳代表理事、これから全国に足を運ぶ

青柳代表理事は「岐阜県は47都道府県でどこよりも早く地域支部を立ち上げてくれました。コロナ禍でなかなか全国に足を運ぶことが出来ませんでした。ようやく直接皆様にお会いして御礼を言うことができ感謝しています。」



「これからは全国のような大会に出向いて直接、激励したい」と力強く挨拶しました。競技は10m、8m、6mの各個人戦で熱戦が繰り広げられ、日々の鍛錬の成果を発揮しながら、思う存分スポーツ吹矢を楽しみ、振興協会からは田口事務局長が競技に参加しました。

浦田則臣岐阜県総支部長は「第2回大会は青柳代表、田口事務局長をお迎えして開催することができました。秋の第3回大会には吹矢を楽しむ多くの人達に参加していただけるよう、岐阜県総支部の体制づくりを進めます」と意気込みを語りました。

岐阜県では「可児御嵩支部」、「ひだ高山支部」(田中豊一支部長)、「ぎふ中津川支部」(田尻信夫支部長)、「ぎふ中津川苗木城山支部」(鈴木俊彦支部長)、「ぎふ恵那支部」(奥山完治支部長)、「ぎふ・さかほぎ支部」(国乗敏雄支部長)、「ぎふ瑞浪化石支部」(安藤美幸支部長)ら12支部が活動しています。(2022年6月20日現在)

| 10mの部 | | |
|-------|----------|-----|
| 優勝 | 加藤秋寛 五段位 | 180 |
| 準優勝 | 浦田則臣 四段位 | 172 |
| 第三位 | 小泉信二 四段位 | 160 |
| 8mの部 | | |
| 優勝 | 安東英雄 初段位 | 182 |
| 準優勝 | 片山正一 二段位 | 177 |
| 第三位 | 山口正博 二段位 | 172 |
| 6mの部 | | |
| 優勝 | 鬼頭岩夫 2級位 | 194 |
| 準優勝 | 瀬藤敏彦 1級位 | 188 |
| 第三位 | 田中繁世 無級 | 182 |

「荒川区西尾久ふれあい館 スポーツ吹矢大会」開催 初心者が上位を独占!!

埼玉県の「フリーダム川口支部」(下野和朗支部長)、東京都の「荒川スポーツ吹矢支部」(山本光男支部長)、同支部の中村毅三段位は6月18日、東京都荒川区の荒川区西尾久ふれあい館で「荒川区西尾久ふれあい館スポーツ吹矢大会」を開催、初心者を中心に26人が参加しました。



振興協会の田口貴事務局長も出場しました。「西尾久ふれあい館」では毎月1回、「スポーツ吹矢」体験会が開かれており、1年目を迎えた同日、記念の「スポーツ吹矢」大会を開催しました。

競技は計6R(2Rを3回)で行いました。26人の参加者の半数以上は初心者のため誰でも優勝が狙えるよう点数のハンディキャップをつけて競いあいました。

優勝、準優勝、第三位、飛び賞のほか「あと一歩で賞(4位)」「大会当日賞」「スポーツ吹矢続けま賞」などの特別賞も設け、参加者全員に賞品が贈られました。上位の12人はいずれも初心者でした。

下野支部長(准師範・七段)は「より楽しく、自由にスポーツ吹矢を体験していけるよう体験会を続けていきます」と、普及に意欲を燃やしています。

茨城県龍ヶ崎市「みどり町友和会支部」の7レーンの吹矢道場 田口事務局長が見学

(一社)スポーツ吹矢振興協会の田口貴事務局長は6月22日、茨城県龍ヶ崎市の「みどり町友和会支部」(本谷早苗支部長)の吹矢道場を訪問しました。



「みどり町友和会支部」の練習場は本谷支部長が支部設立に合わせて作った心技練磨専用の「吹矢道場」です。7レーンの的を常設した本格的な道場で、いつでも皆が「スポーツ吹矢」を楽しめます。



壁際たる基本動作で的に向かう藤田正雄さん(写真手前)

本谷支部長のお人柄もあって「みどり町友和会支部」の雰囲気は和気あいあい。今年5月から「スポーツ吹矢」を始めたばかりの91歳の藤田正雄さんも、生涯現役と頑張っています。藤田さんは趣味で民謡を続けられており腹式呼吸もバッチリ。「自宅でも毎日練習していますが、道場は気が引き締まります」と、集中して向かっています。

向かって中央右が本谷早苗支部長

段位・級位認定者

認定された皆様! おめでとうございます!!

2022年7月5日現在

新たに以下の方々が「段位・級位試験」に合格されました(五十音順/敬称略)

段位認定者

六段位認定

やまがた21翡翠支部 伊藤 恒友さん

段級位試験の少し前の練習から10回に7回は186点の合格点が出せるようになり、試験当日も緊張することもなく落ち着いて吹くことができました。七段位はまだまだ高い壁ですが仲間とともに心技練磨を続けていきます。

伊藤 恒友、梅原 久吉、吉川 綾子、古川 秀秋、大塚 恒穂

有賀 西夫、加藤 秋寛、益子 幸三、松下 義藏、赤峰 岡子

青木 博夫、内田 佐奈美、浦田 則臣、北川 聡、北原 陽一、小池 ひろ子、小泉 信二、下野 敦子、廣田 澄子、八木沢 完治

入倉 昭吾、小野 均、太田黒 代里子、加藤 和子、木内 眞弓、木村 茂樹、黒木 論、小林 隆夫、田中 斌、田村 雄次、中村 毅、長谷野 政江、増田 敬介、山口 勝美、山崎 敬子、若山 好子

伊藤 奈津恵、大津 せつ子、大林 正樹、勝又 英治郎、榊原 日出男、鈴木 喜世美、田海 信子、高畑 弘江、田辺 真佐枝、手塚 公太、寺脇 清子、永田 満、長谷川 さよ子、前田 三郎、前田 正勝、真島 信弘

石澤 正志、大滝 康博、奥村 智子、加藤 安希子、加藤 緑、菊地 知広、久保 福一、後藤 良子、篠原 昭敏、千田 英代、高橋 一芳、辻 順一、丹羽 亜由美、長谷川 きり代、藤澤 志光、松前 仰、松前 みゆき、八澤 広子、安田 滋、吉田 乾龍、吉田 孝、依田 禎子、若槻 千代子

級位認定者

高根 明美、高根 敏彦、薄井 喜一、川端 宇多子、坂田 善昭、正山 洋一、高根 蒼、高根 大輝、高根 悠、高根 瑠美子、田口 民子、中山 暢子、西澤 豊、二村 彰彦、丹羽 亜依、馬場 好江、原田 直哉、福島 初枝、宮原 和博、山田 安之、浜田 サツ子

青山 千鶴子、池田 賢一、稲田 美津子、井上 光子、江口 升子、大島 康生、岡田 清、岡田 良美、川崎 利子、鬼頭 岩夫、園山 博良、難波 悦子、福島 正二、福光 英子、藤井 慶子、増田 陽一、宮本 朝子、百山 喜久子、清水 三恵子、齋藤 榮作



第2回「島根県3支部吹矢交流会」(一般社団法人スポーツ吹矢振興協会) 島根県総支部 総支部長・高根俊夫上級公認指導員(主催)が5月15日、雲南市三刀屋町の三刀屋文化体育館アスバルで開催されました。

「斐川エアポート支部」(福島 勲支部長)「縁∞絆とびす支部」(福島 勲支部長)「縁∞絆とびす支部」(福島 勲支部長)の土江清夫三段位(9m)が116点で2位、同じ「島根うなん支部」の福島正二二段位(9m)が112点で3位でした。交流を楽しんだ後は、合同の総会を開催しました。この交流会は各支部の持ち回りで開催し、今回は「縁∞絆とびす支部」の担当となります。

結果、「斐川エアポート支部」の福島初枝1級位(7m)が120点で優勝。「島根うなん支部」の土江清夫三段位(9m)が116点で2位、同じ「島根うなん支部」の福島正二二段位(9m)が112点で3位でした。交流を楽しんだ後は、合同の総会を開催しました。この交流会は各支部の持ち回りで開催し、今回は「縁∞絆とびす支部」の担当となります。

島根県で2回目の「3支部合同交流会」 「斐川エアポート支部」の福島初枝1級位が連覇

第一回板橋スポーツ吹矢ロングラン大会 総合成績

| | | |
|-----|--------|-------|
| 第一位 | 土屋 敏雄 | 2222点 |
| 第二位 | 鈴木 佐多美 | 2122点 |
| 第三位 | 北原 陽一 | 2009点 |
| 第四位 | 堀井 達矢 | 1958点 |
| 第五位 | 鈴木 喜世美 | 1944点 |

2021年4月より毎月の開催で1年間の成績を競う「第一回板橋スポーツ吹矢ロングラン大会」は土屋敏雄五段位が優勝、4月24日、下赤塚駅前集会所で表彰式が行われました。第二回大会は、今年4月よりスタートしています。



▲優勝した土屋敏雄五段位(写真右)と鈴木義敬支部長

「継続は力なり!!」 土屋敏雄五段位 記念すべき第一回大会に優勝できて嬉しいです。第二回大会も連覇を目指し1年間頑張ります。『心技練磨』は、まだまだ修行中『継続は力なり』です!

「第一回板橋スポーツ吹矢ロングラン大会」は 土屋五段が年間優勝

会報誌・第7号の記事において間違いがありました。
●2頁「頑張った!! 楽しかった!!」記事中の段位【誤】二村 博敏 二段位 → 【正】二村 博敏 三段位
●5頁「スポーツ吹矢オンライン大会 2021」の記事中のお名前【誤】黒木 論(鹿屋中央支部) → 【正】黒木 論(鹿屋中央支部) お詫びして、訂正させていただきます。

福島 一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
郡山中央支部
引地 倭二支部長 (五段位・上級公認指導員)

**的に当てる快感を楽しんで欲しい!!
30人の仲間と指導員育成、普及活動に努める**

「もっと吹矢を楽しみたい!!」と仲間とともに心機一転、支部を設立しました。支部のモットーは「仲間と楽しく健康に」。練習は地区公民館3ヶ所、毎週どこでも利用できるようにしています。「的に当てるではなく当てる快感」を楽しんでもらいたいと指導しています。



歳を重ねても出かける場所がある。仲間もいる。そんな環境作りをしたい!! また指導員育成、普及活動もしていきたい!!

コロナ禍でも残った30人の仲間と協力しながら、元の活気ある支部を取り戻していきます。

埼玉 一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
越谷大袋支部
西村 賢二支部長 (三段位・公認指導員)

**自分に合った距離で吹矢楽しむ
一緒に健康になり絆深める!!**

「楽しくなければ吹矢じゃない!!」というスポーツ吹矢の原点に基づいて運営される振興協会にメンバー全員が賛同、越谷大袋支部を設立しました。

月2~3回、日曜をメインに2~3時間程度の練習会を開催。6ラウンドの練習、その後ビンゴなど遊技を行っています。

段位・級位問わず、その日の体調に合わせて自分にあった距離で吹矢を楽しんでいます。高齢者が多いため健康づくりを目指し、共に会員間の親睦を図っています。

福井 一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
坂井まとの会支部
五十嵐 道夫支部長 (2級位)

**和気あいあい健康寿命延ばす
全員が昇級昇段にチャレンジ!!**

「地域コミュニティセンター」主催の講座で練習を重ね、スポーツ吹矢の楽しさを知り自主サークルとして「まとの会」を設立しました。今年度より「坂井まとの会支部」として活動をスタートさせました。



毎週月曜の午前中に練習会を開催。健康寿命を延ばすため、和気あいあいと励ましあい、時には会員の孫守りを手伝いながら、協力し合って練習をしています。「昇級・昇段にチャレンジしよう」を合言葉に、今年度中に全員が級位段位昇格を目指します!!

福岡 一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
久留米アザレア支部
島村 行雄支部長 (初段位)

**「楽しくなければ吹矢じゃない」
とにかく仲間と楽しく吹矢楽しむ**

これまでカルチャー教室で練習していました。「様々な行事などに参加したい」と支部を設立しました。

毎週金曜の15~17時(2時間)を練習日にし、第4週目は賞品も出し、大会のように競い合いながらもスポーツ吹矢を楽しんでいます

「仲間と楽しく!!」「楽しくなければ吹矢じゃない」をモットーに活動しています。

今はコロナ禍も落ち着きつつありますので支部のメンバーを増やしていきたいです。

オンラインで結ぶ絆!! 「第1回オンラインスポーツ吹矢山形県大会」 山形県の支部をオンラインで繋ぎ同時に対戦

スポーツ吹矢振興協会山形県総支部(総支部長=國井良幾師範)は「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」と共催で「第1回オンラインスポーツ吹矢山形県大会」を9月10日に開催します。

山形県の「やまがた21翡翠(かわせみ)支部」(支部長・國井師範)、「寒河江氏部」(光位和夫支部長)、「チームしらたかプラス支部」(金田正支部長)、「さわやか浜風支部」(須田和子支部長)、「Ciel酒田支部」(齋藤ちふみ支部長)の5支部をオンラインでつなぎ同時に対戦する新しい試みです。支部に属さない同県内の吹矢愛好者も参加します。

当日は遠矢、的当てゲームなどのアトラクションも取り入れ参加者の交流も深めます。また「もっと楽しく!もっと自由に!」をテーマにした「アイデアコンテスト」もあり、みちのく秋の「スポーツ吹矢」の祭典は大いに盛り上がりそうです。



**各例会場の競技成績はSNSで
振興協会事務局が集計、順位を決定**

競技は6m(無級・級位)、8m(初段・2段)、10m(3段以上)各6Rの個人のトーナメント戦。各例会場で同時に競技をスタート、結果をそれぞれがSNSのLINEで振興協会の事務局へ報告、事務局が集計して順位を決めます。

- 【日程】9月10日(土) 13:00~17時
- 【会場】各支部の例会開催会場
県大会事務局:天童市高掬公民館集会室
- 【参加者】山形県総支部会員及びスポーツ吹矢愛好者
- 【競技種目】①個人戦トーナメント【6m部門(無級・級位)、8m部門(初段・2段)、10m部門(3段以上)】②遠矢(とおや)試合【男性13m、女性は11.5m】③7・5・3・1的当てゲーム◎アイデアコンテスト

- 【参加費用】1人1,000円
- 【申込締切】2022年8月25日(木)
- 【申込方法】地域支部長は県大会参加者名簿により参加申し込み。地域支部に所属しない者は事務局に直接申し込む。詳細は以下お問い合わせ先まで。
- 【お問い合わせ】スポーツ吹矢振興協会山形県総支部
大会事務局 伊藤恒友
携帯:090-2990-3998



▶五段に見事合格した益子支部長(右)と祝福する田口事務局長
準師範の下野和朗七段(上級公認指導員)と振興協会事務局長の田口貴三段(公認指導員)が試験官を務めました。

「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」主催の段位級位試験が5月26日、東京・中央区立総合スポーツセンターで開催されました。
千葉県市川市の「市川すいせんの会」の益子幸三支部長ら2人が挑戦、益子支部長が188点の高得点で見事、五段位に輝きました。昨年12月の段位級位試験のリベンジを果たした益子支部長は「この半年間は吹き方から見直し精進してきました。六段位も目指したい」と喜びを語っています。

**東京で段位級位試験開催
「市川すいせんの会」
益子支部長が五段位合格!!**

「第三回スポーツ吹矢オープン大会」

9/22 開催!!

- 【日程】2022年9月22日(木) 午前10:30~(受付9:30~9:45)
- 【会場】中央区立総合スポーツセンター2F 主競技場(メインアリーナ)
東京都中央区日本橋浜町2-59-1 Tel 03-3666-1501
- 【定員】120名(先着順)
※参加者全員に「NEW矢Lタイプ たまごピン」をプレゼント
- 【競技種目】【Aクラス】男子10m 三段以上 【Bクラス】女子10m 三段以上
【Cクラス】男女8m 二段/初段 【Dクラス】男女6m 級位/無位
【Eクラス】8m 9月22日時点で75歳以上の希望者の方(段級位不問)
- 【ルール】6Rの合計得点で順位を決定
- 【参加費用】1人2,000円
- 【申込方法】支部一括でも個人でも可。HPより申込用紙を出力し、郵送、メール若しくはFAXにてお申込み下さい。申込用紙の郵送またはFAX送信をご希望の方は、事務局までご連絡下さい。
- 【申込受付開始】2022年7月25日(月) 13:00より(先着順)
- 【申込締切】2022年9月15日(木) 17:00

侍・撫子の熱戦!!

「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」へ 全国で地域支部続々誕生!!

全国で地域支部の設立がさらに加速しています（一面ご参照）

この4月からの入会費・年会費の撤廃もあり、さらに勢いにつき振興協会の地域支部は28都道府県に広がりました。今回も一部の14支部をご紹介します。

東京

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
文京音羽支部
小池 達哉支部長（五段位・上級公認指導員）

第一は健康、第二は親睦 会社のOBたちと「生涯スポーツ」を楽しむ

「生涯スポーツに最適」と会社のOB会「社友会」メンバーで2011年に設立。今回、振興協会の会報を読み、移行しました。月2回、会社の剣道場を借りて練習を実施していましたが、現在はコロナ禍のため休止中。メンバーは気心知れたかつての仕事仲間なので、雰囲気は和気あいあい、練習終了後は楽しく懇親会も。ただし練習中は、基本動作を重視しながら緊張感と集中力で技量アップに努めています。第一は健康、第二はメンバーとの親睦。今後も楽しく続けていきます。



茨城

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
みどり町友和会支部
本谷 早苗支部長（四段位・公認指導員）

「吹矢の魅力伝えたい」と専用練習場開設 有段者の育成と会員数60人達成に努める!!

健康増進と技術の向上、会員相互の親睦を目的に今年5月に支部を設立。「スポーツ吹矢の魅力地域の人に伝えたい」との思いから専用の練習場を開設しました。働いている人も参加できるよう毎週水・金・土の昼間と夜間に練習日を設けています。まだ初心者が多いので基本動作を大切に指導しています。50～90歳台までの会員が楽しみながら和気あいあい、各自のペースで技術を向上に努めています。



専用練習場の利点を活かして会員数60人の達成と有段者の育成を目指しています。

茨城

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
あんしあ水戸中央支部
鈴木 康文支部長（五段位）

「安心」「安全」「幸せ」から「あんしあ」 女性有段者増え、毎年1回、支部大会開催したい

「あんしあ」は安心・安全・しあわせ、から名付けました。会員の健康と楽しいスポーツ吹矢を目指して「水戸市いきいき交流センター」の吹矢仲間と設立しました。月6回（1回2時間）の練習日を設け、グランドゴルフやニュースポーツにも取り組んでいます。練習日には男女半々ぐらいいが集まり、和気あいあいとスポーツ吹矢を楽しんでいます。女性有段者も増え、お互いのモチベーション向上にもつながっています。今後は、年1回は支部大会を開催したいです。

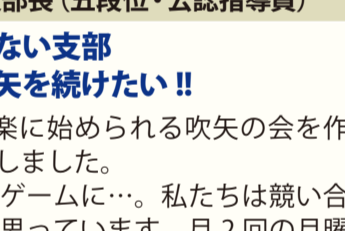


千葉

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
市川スポーツ吹矢倶楽部すいせんの会支部
益子 幸三支部長（五段位・公認指導員）

いつも笑い声が絶えない支部 百歳までスポーツ吹矢を続けたい!!

「年齢を重ねても気楽に始められる吹矢の会を作りたい」と支部を設立しました。いつの間にか点取りゲームに…。私たちは競い合いには背を向けたいと思っています。月2回の月曜午前中「地域ふれあい館」で練習会をしています。必ずラジオ体操から練習開始。健康のため、呼吸のための吹矢ですが、いつも笑い声が絶えません。「『吹くのに集中!』は何処へやら（笑）」「上を目指す」「上手くなる」は別の話。当てたかったら近くで吹く。人とは競わない!百歳まで吹矢を続けたいです。

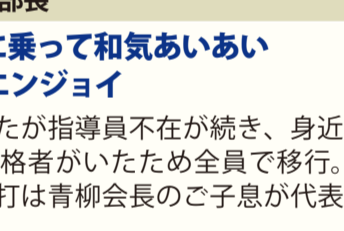


千葉

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
市川まどかの会支部
高梨 公宏支部長

バックミュージックに乗って和気あいあい 楽しく自由に吹矢をエンジョイ

他で活動していましたが指導員不在が続き、身近に振興協会の指導員資格者がいたため全員で移行。支部設立の一番の決定打は青柳会長のご子息が代表理事ということです。毎週水曜（祝祭日関係なく）午前中「地域ふれあい館」で練習会をしています。ラジオ体操から練習スタート。バックミュージックを流しながら和気あいあい。もっと上手になりたい!…けど辛い練習はチョット。吹矢よりも井戸端会議の方が大事になることも…「スポーツ吹矢」を楽しく自由にエンジョイしています。

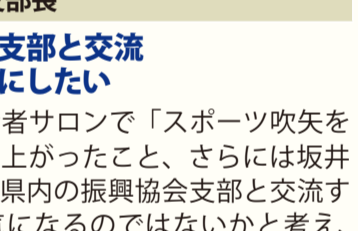


福井

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
金津支部
吉村 博嗣支部長

福井県内の振興協会支部と交流 高齢者を吹矢で元気にしたい

地域の老人会や高齢者サロンで「スポーツ吹矢を始めたい」という声が上がったこと、さらには坂井市や福井市などにある県内の振興協会支部と交流することで高齢者も元気になるのではないかと考え、支部を設立しました。まだ全員揃って練習できていませんが、会員に1級の経験者の方が居られるのでとても楽しみにしています。今後は県内の各支部との交流会開催などを楽しみにしています。



岐阜

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
ぎふ・さかほぎ支部
国乗敏雄支部長（初段位）

基本動作を正しく習得 技量の向上と健康の増進を目指す

コロナ禍により吹矢の支部の解散が続く中「基本動作を正しく習得し技量の向上と健康の増進を求めていきたい」という希望者が再結集して「ぎふ・さかほぎ支部」が誕生しました。毎月第2・4水曜の午後2時間練習会を開催。一人ひとりのペースを大切にしながらも1本1本真剣に的に向かって技量向上を図っています。練習の最後に今日の成果を見る個人戦を行い、ラッキー番号の人に賞品の授与も。今後もスポーツ吹矢を楽しく長く続けていくことを第一に仲間を増やしていきます。



岡山

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
赤磐ニューピオーネ支部
岡本隆夫支部長（四段位・公認指導員）

50人のスポーツ吹矢愛好家を指導 吹矢式呼吸法を徹底、楽しく永く活動

赤磐市体育協会傘下の「赤磐市スポーツ吹矢協会」には5支部約50人の高齢者を中心としたスポーツ吹矢愛好家が所属しています。私たちは公認指導員を主とした支部として設立。「赤磐市内公民館」を中心に週1回、各支部を分担して指導しています。今後も赤磐市スポーツ吹矢協会の会員にスポーツ吹矢式呼吸法を徹底し、交歓大会等企画して、楽しく永く活動してもらえるように努力していきます。



福岡

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
久留米西支部
養父久徳支部長（二段位）

健康づくりと交流の場 和気あいあい末永く「スポーツ吹矢」を楽しむ

他で活動していましたが、家元制度やさまざまな慣習に嫌気が差し、新たに支部を設立しました。久留米市中西生涯学習センターで夕方の18～21時に練習会を開催。基本動作を守りながら、和気あいあいとスポーツ吹矢を楽しんでいます。特に昇段等にはこだわらず、純粋に健康で楽しみながら皆と末長く「スポーツ吹矢」を楽しんでもらえるよう普及活動を続けながら支部会員を増やしていきたいです。



新規支部、増々拡大中!!ご紹介しきれないため次号でもご紹介させていただきます。

青柳清



「スポーツ吹矢」物語

文中敬称略

第8回 I Love 銀座 東京・銀座で生まれた「スポーツ吹矢」

「スポーツ吹矢」の発祥地から吹矢の楽しさを共有する活動を行いたい」

これは今年1月、「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」(旧一般社団法人銀座スポーツ吹矢倶楽部)から「東京月島支部」を立ち上げた山崎英昭六段(上級公認指導員)の言葉ですが、青柳清は東京・銀座から「スポーツ吹矢」の普及を始めました。

× × × × × × × × × ×

青柳清は昭和53年(1975年)7月の株式会社ダイセイコー設立当初から東京・銀座に本社を置いてきました。東京・銀座は日本でも有数の地価の高い場所です。

公的機関が公表している「土地の値段」には「公示価格」「基本地価」「路線価」の3つがありますが昨年の調査では、その3つとも東京の銀座が15年連続でトップを独占しました。

言うまでもありませんが地価が高ければオフィスを借りても価格が高くなりま

それを心配して青柳清が東京・銀座でダイセイコーを立ち上げようとしたとき「全国で書店経営するにしても本部は管理部門なのだから人口密集地である必要はない」「わざわざコストのかかるところでなくてもいいのでは」というアドバースもありました。

それでも青柳清が東京・銀座にこだわったのは何故でしょう。



青柳清はダイセイコーを立ち上げたときから会社を大きく成長させていこうと決意していました。そのため

には「会社はどこですか」と言えば誰にでもわかる場所で、どこに行っても通用する場所である必要があったのです。

「銀座」は日本の中心

青柳清は26歳の時、初めてハワイへ行きました。その時、色々な人と話をしました。日本の中で誰もがわかる場所が東京の銀座でした。

「銀座なら世界のどこへ行っても通用する」「日本の中心は銀座だ」と実感したのです。

全国商店街振興協会の調査によると「銀座」の名称のつく商店街は全国に300か所以上、47都道府県のほぼすべてにあるほどで東京・銀座の知名度の高さを証明しています。

また元横綱の白鵬は、将来、自分の相撲部屋を持つならどこへ、と問われ「出来たら銀座に。世界中の人が知っている場所だから」と答えました。

この白鵬のエピソードは青柳清の思いとも重なります。

青柳清が東京・銀座にこだわった理由は、ほかにもありました。

それは東京・銀座に本社を構えることで社員に誇りが生まれ、社員のモチベーションも上がることが期待できるからです。加えて東京・銀座の本社なら銀行をはじめ、取引先の信用も格段に違ってきます。

青柳清は自分が創始した「スポーツ吹矢」は必ず「生涯スポーツ」「国民的スポーツ」の一つに育つ、と確信していました。誰にでも楽しめて健康になれるからです。

ですから、その魅力を早く、全国の老若男女に知っていただこうと「銀座生まれのスポーツ」を特長の一つにしたのです。(以下、次号)

吹矢ドクター 下野七段のスポーツ吹矢

免許皆伝

最終回

「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」の准師範・下野和朗七段(上級公認指導員)が「スポーツ吹矢」上達のためのポイントをお知らせする「免許皆伝」は今回が最後となります。最終回は《スランプからの脱出・吹矢上達への道標》です。YouTubeの免許皆伝と併せて実践すると、さらにわかりやすく効果的です!!

Youtube 版免許皆伝「スランプからの脱出・吹矢上達への道標」は8月上旬頃に公開予定!!



■スランプからの脱出・吹矢上達への道標

スランプからの脱出

1. 誰にでもスランプは訪れる

スランプに陥った話を聞かされた時、六段位に向けて順調に平均スコアを上げていた私にはスランプが来ることは、まずないだろうと考えていました。

ところが、ある時肩の異常をきっかけに、筒が思うように上がらなくなり、呼吸の仕方にも悩むようになってしまい、その後は一気にスランプに突入してしまいました。長い長いスランプが続き、三段位前後の点数に何度も遭遇しました。早くスランプから脱出しようと色々試みましたが、なかなか思うように脱出できず次第に焦りの色が濃くなってきました。この時初めて、誰にでもスランプは訪れることを実感しました。

2. スランプからの脱出法

悩んだ末、ここで思考パターンを180度転換するようにしました。「いずれこのスランプは必ずや脱出できる」「この長い長いスランプのトンネルを越えたら、そこには以前よりも数段高いレベルの新しい自分に出会える」と考えるようにしました。すると、今まで辛かった気持ちが嘘のように楽になりました。そうこうしているうちに、呼吸の迷いも消え以前よりも矢のスピードも速くなり、高得点が出るようになり、今までは何だったのかという思いです。

スランプは「己の進歩への道標」と思い、その期間をかえってじっくりと楽しむくらいの気持ちで臨んで下さい。

吹矢上達への道標

1. 基本動作の完全なる会得

基本動作では、より美しく、かつ連続して流れるような動きを重視して、一定の呼吸リズムで矢が吹けるように心掛けて下さい。特に、鼻から息を吸いながら筒を的にに向けて上げていき、上半身を動かさずに矢を「軽く短く」吹き、吹いた直後の筒を動かさずに的に正視するという「残心」を強く意識しましょう。

2. スコアの自己分析

点数が良いとスコアを付け、悪いとスコアを付けない方がいますが、むしろその逆です。悪い時こそ、どこが悪かったのかその原因は何かを考えましょう。同じ3点でも的の上か下かでは全く原因が異なります。スコアも合計点だけでなく、ラウンドごとのアベレージも計算することで、立ち上がりのラウンドが良くないとか、後半のラウンドが良くないとか、自分の癖などを分析することが重要です。

3. 課題の克服と精神の鍛錬

特定の日に闇雲に矢を吹くという練習よりも、日々「自分なりの課題」をもって、集中力を意識して矢を吹くという継続的な練習こそが重要です。吹矢の上達には、吹矢の技術よりも精神的な要素が非常に大きいといえます。吹矢は、まさに技術(技)が2割、精神(心)が8割といえるでしょう。そのため慣れ親しんだ練習会場とは別に、いくつかの吹矢大会に参加してみてください。まさに、技術よりも精神の鍛錬ができると思います。

■ご愛読いただいた皆様へ

今まで長きにわたり、免許皆伝シリーズをご視聴して頂き、有難うございました。今後、機会がありましたら、またお会いしましょう。

YouTube
チャンネル登録をお願いします

QRコードをスマートフォンで読み取ってください

年会費 撤廃します!!

新規入会者・現会員

入会費・年会費 0円

吹矢愛好者ならどなたの入会も大歓迎。
他団体でお持ちの段位、級位、資格、役職も同待遇で認定します。

新規支部

5人集まれば
新規支部が作れます!

全国大募集!!

なんと!ワンタッチのスタンド1台
NEW 矢5ケースを新規支部ごとにプレゼント

お問い合わせ **TEL 03-6206-2673 (事務局)**
★たくさんのお問い合わせ、お待ちしております!

今日も吹矢日和

編集後記 事務局長 田口貴

- 暑中お見舞い申し上げます。
- スポーツ吹矢振興協会の事務局もまさに「暑い夏」を迎えています。ここのところ毎日のように新規入会申込書、新規支部設立書が届き続け、対応に追われています。そして当然のように全国各地からの問い合わせはそれ以上あり、感謝、感謝の毎日です。
- また各地の皆さんからの電話に出るたび、「ずいぶん活動が戻ってきた」と実感します。なにより「お声が元気」なのです。数か月前までは「会場が使えない」「練習に人が集まらない」という悩み事を聞く機会が多かったのですが、いまは違います。「次の大会はいつか」「体験会を行いたい」「うちの支部にあそびに来てよ」など、すっかり様変わりしました。
- 本紙内でもご報告させていただきましたが先月「体験会の参加者が主役の大会」に私も参加させていただきました。そこで「目から鱗が落ちる」ような参加者の姿を目にしました。
- 体験会の参加者が中心ですから6mの参加者が最多です。私を含め10mの参加者は吹いたあとに「失敗した」「ミスした」などの言葉を口にしがちです。しかし6mの参加者は違います。「入った、入った7点に入った」と大喜び。笑顔、笑顔です。私はまだまだ楽しむ心が足りない!「初心忘れるべからず」です。見ているこちらもいい気持ちになりました。
- 既存会員の皆様、そして新たに加わった会員の皆様、そしてこれから入会しようと考えていらっしゃる多くの皆様、みんなでスポーツ吹矢を笑顔で楽しんでいきましょう!!

私の日々の活動を紹介するホームページ内のブログ「今日も吹矢日和」も引き続き、ご愛顧のほどよろしくお願い致します。